

発行所・責任者：(一社) 山口県安全運転管理者協議会 ☎083-973-1578

〒754-0002 山口県山口市小郡下郷 3560 番地 2 (山口県総合交通センター内)

【責任者】高山龍夫 【奇数月/10日発行】 <https://www.yamaguchi-ankan.or.jp/>



県内の交通事故

8月31日現在 ※()内は前年同期

発生 **1,475件** (1,356)
[増減] **+119件**

死者 **20人** (28)
[増減] **-8人**

傷者 **1,765人** (1,606)
[増減] **+159人**

10月の 目標

薄暮・夜間走行時の安全運転の推進

実施事項

- ▶ 早め点灯とハイビームを基本とした運転の実践
- ▶ 早朝・薄暮時の歩行者への事故防止指導
- ▶ 速度を落としての危険予測の徹底
- ▶ 日没時刻とライト点灯時間の周知



11月の 目標

高齢者の交通事故防止県民運動(9日~15日) 高齢者との交通事故防止の推進 高速道路走行の基本の指導 車両の点検・整備の徹底

実施事項

- ▶ 高齢者を保護する運転の指導
- ▶ 高齢者等を守る気運の醸成
- ▶ 高速道路での事故・故障等への対応方法の周知
- ▶ 計画的な点検・整備の推進

夕暮れ時・夜間の事故を防ごう!

1 ライトの早め点灯の指導

薄暮・夜間は視認性が悪化するため、自動車や自転車、歩行者などの発見がお互いに遅れ、事故となる危険性が高くなります。早めのライト点灯で自車の存在のアピールに努めるよう指導しましょう。

2 ハイビームを基本とした運転の実践

先行車や対向車がない場合では、ヘッドライトをハイビームに切り替えて、より遠くの危険を早期に発見することを徹底させましょう。

3 道路右側から横断する歩行者に注意

夜間、道路右側から横断してくる歩行者との事故が多発しています。横断歩道外であっても横断してくる歩行者がいることを周知させましょう。

県下統一行動日

- 10月6日(月)
「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日
- 10月9日(木)、11月10日(月)
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日
- 11月14日(金)
「高齢者の交通事故防止」を呼びかける日

安管統一行動日

- 10月1日(水)
街頭立哨「事務所付近」
- 10月17日(金)、11月18日(火)
「スピードダウン」を呼びかける日
- 11月28日(金)
「確実な安全確認」を呼びかける日

月間行事計画

- 11月14日(金): 会長・事務局長会議

エコドライブのチェックアドバイス ~タイヤの空気圧から始める点検・整備~

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。また、エンジンオイル・オイルフィルター・エアクリーナーエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

**エコドライブは、環境にも経営にもやさしい
何よりも、交通事故防止につながります**

交通安全スローガン

住みよい山口 いつも心に 交通安全

令和7年 住みよい山口 いつも心に 交通安全



交通安全シンボルマーク

秋の全国交通安全運動

[実施期間]

10日間

9月21日(日)
～30日(火)

運動の重点

歩行者の安全な道路横断方法等の実践
と反射材用品や明るい目立つ色の
衣服等の着用促進



ながらスマホや飲酒運転等の根絶と
夕暮れ時の早めのライト点灯や
ハイビームの活用促進



自転車・特定小型原動機付自転車の
交通ルールを理解・遵守の徹底と
ヘルメットの着用促進



高齢者を交通事故の
被害者にも加害者にもさせない
ための取組の推進

県重点



県下の
統一行動日

9月23日(火)「歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進」を呼びかける日
9月24日(水)「ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進」を呼びかける日
9月25日(木)「自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進」を呼びかける日
9月26日(金)「高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもさせないための取組の推進」を呼びかける日
9月30日(火)「交通事故死ゼロ」を目指す日 (全国統一行動日)

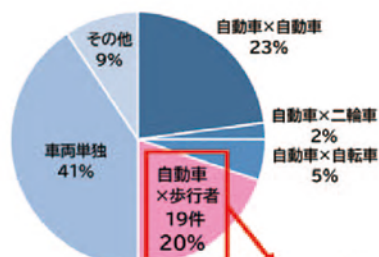
主催:交通安全山口県対策協議会 問合せ先 事務局 環境生活部県民生活課 TEL 083-933-2619

秋を無事故・無違反で過ごそう!

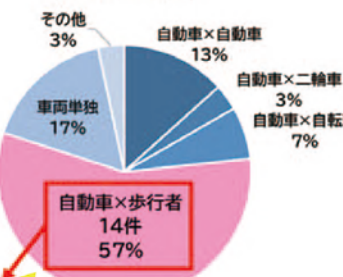
薄暮時間帯は人の目が暗さの変化に慣れず、「人対車両」の事故割合が高くなります。ドライバーと歩行者が、相互に交通事故防止に取り組みましょう!

時間帯別死亡事故件数(R2～R6)【県内】

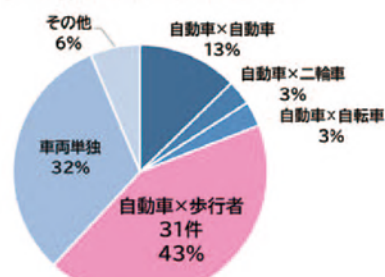
【昼間(薄暮時間帯を除く)】



【薄暮時間帯】



【夜間(薄暮時間帯を除く)】



昼間の約3倍!

※「薄暮時間帯」とは、日の入り前後1時間をいう



「見えにくい危険」を「見える安全」に!!



先行車や対向車がいる場合は、ロービームで走行しましょう。

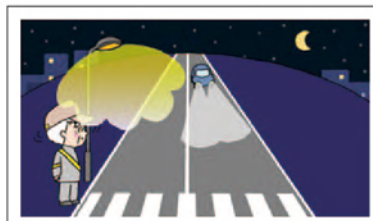
ドライバーのみなさん

★「ライト早め点灯」で事故防止!

自分の車の存在を周囲に知らせるようにしましょう。

★ハイビームを上手に活用!

歩行者等を遠くから発見することができ、早期の危険回避措置が可能となります。



反射材を身に着けても油断は禁物。LEDライト等を持ち、白っぽい色の服装を着用するなどして、横断を終えるまで安全確認を怠らないにしましょう。

歩行者のみなさん

★反射材で「くっきり」目立とう!

自分には車が見えていても、車のドライバーがこちらに気づいているとは限りません。



反射材は



たもいろいろ!



反射材を忘れがちな方は「つけっぱなし」も一つの手!

山口県警察

山口県から交通事故を無くそう！エントリー大募集！！

『SAFE TOWN やまぐち』 11月 セーフティドライブコンテスト

新しい技術を使い、「**エコドライブ・安全運転**」を体験できるコンテスト形式のイベントを開催します！
スマートフォンアプリにより、**ゲーム感覚で楽しみながら**客観的にご自身の**安全運転技術とCO2排出削減量**
の確認が可能です。エコドライブにチャレンジいただくことで、**環境に優しいクルマ社会づくり**にも貢献する取組み
となります。趣旨にご賛同いただける皆様の積極的なご参加お待ちしております！

安全運転 診断

運転終了後、すぐに利用者へ運転状況をフィードバック

- ・走行毎のスコアリング+急ブレーキ、速度超過、運転中のスマートフォン使用データ等を診断
- ・利用者の運転状況にあった安全運転のヒントをご提供

楽しく 手軽に

スコアランキングやバッジ獲得でゲーム感覚を演出
専用タグとスマホだけで利用者の走行データを診断

- ・ダッシュボードへの専用タグ貼り付けとスマホが車中に あれば利用可能

CO2 削減

安全運転診断に加え、「安全運転によって削減できたCO2削減量」も可視化

- ・過去1か月分の「安全運転によって削減できたCO2排出量」や「削減できた燃料消費量」を
当社独自のロジックにより算出し利用者へ可視化

①「Visual Drive」アプリのインストール



安全運転のヒント



バッジ獲得

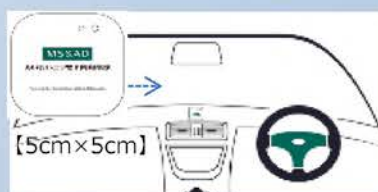


スコアランキング



※CO2排出削減量

②車へタグを貼りつけ



主催

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 山口支店

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

共催



山口県警察



日本生命



一般社団法人
山口県安全運転管理者協議会



一般財団法人
山口県交通安全協会

後援

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

山口支店プロ会



宇部市



下関市



周南市



長門市



萩市



防府市



美祢市



山口市



出会い、もっと広がる。
山トヨタ



ありがとうを、乗せて——
山トヨペット



ネットトヨタ山口



トヨタカーラ山口



DAIHATSU
山口ダイハツ販売



YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学



グリーンサポート
やまぐち



山口県商工会議所連合会

『SAFE TOWN やまぐち』とは・・・

安心・安全な山口県を創ることをめざし、主に山口県が策定する交通安全計画の目標達成に向け、各種交通安全取組みを中心に、地域が一体となり、取り組むことを目指し組成された賛同団体の総称です。

お申込期間 2025年9月1日(月) ~ 2025年10月10日(金)

<コンテスト・エントリー概要>

コンテスト期間 2025年11月1日(土) ~ 2025年11月30日(日)

参加費

無料 (先着 500名) ※申込が定員になり次第、締め切りさせていただきます。

申込はこちらのQRコードから
チーム単位でお申込み下さい

**エントリー
条件**

- ①山口県内にお住まいの方で車両走行される方
- ②自動車免許所有およびスマートフォン(スペック条件あり※)を持っている方
※スペック条件: iPhone(iOS12以上) および
Android端末(Ver.6以上)
- ③3人~5人のチームを組める方(チーム名登録あり)
- ④コンテストで使用する4輪車両を限定できる方
- ⑤表彰式に参加可能な方(1月予定/出席はチーム代表者で可)



<コンテスト内容>

- ・テレマティクス技術を活用したタグを一定期間コンテストに参加される方々に無料で貸し出します。
- ・運転状況が診断されるなど楽しみながらイベントに参加していただけます。
- ・チームの平均スコアによる対抗戦とし、上位10チームには記念品等を贈呈します。
- ・イベント終了後、収集した走行データに基づき、危険挙動箇所と走行軌跡を地図上にマッピングし、表彰式時に提供します。※ただし、データ収集状況によってはマップが作成されない可能性もありますのでご了承ください。
- ・スコア算出項目(急加速・急ブレーキ・急ハンドル・速度超過・スマホ使用)の5項目で点数を競います。
- ・平均スコアが同点の場合は、走行距離に応じて長い距離を走られたチームを上位とします。
- ・100点の減点制です。減点された点数が戻ることはありません。

参加者へのコンテスト詳細説明、タグの無料配布、接続方法、回収方法については、10月中旬ごろまでに、登録して頂いた代表者の連絡先(電話、eメール)にご連絡させていただきます。



車載器(タグ)
5cm×5cm

お客さま情報のお取り扱いについて

- ①参加者に係る個人情報(上記記載項目及び走行データ)は主催・共催及び後援団体内で情報共有させていただきます。
- ②本イベントを通じて取得する個人情報は事故防止活動・脱炭素の促進のために利用させていただきます。
(地図データに危険挙動の種類と発生地点のみを表示し、交通安全の啓蒙に利用させていただきます。)
- ③上記②以外の目的で、ご本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。
- ④イベントの運営に伴い、主催団体から連絡させていただく場合もありますのでご了承ください。

このチラシは概要を説明したものです。 ご不明な点につきましては、あいおいニッセイ同和損害保険 山口支店 にお問い合わせください。

お問合せ先

あいおいニッセイ同和損害保険(株) 山口支店 TEL: 050-3462-6489



マイナ免許証 取扱窓口が 県内4か所が増えます



- ① 総合交通センター
- ② 周南運転免許センター(更新は予約制)
- ③ **岩国警察署**
- ④ **下関警察署**

10/1 取扱開始
更新は予約制



②③④の場合

- ・ **70歳未満**でオンライン講習を受講していない方
免許更新手続きに**予約が必要**です。
- ・ **70歳以上**で自動車学校での講習が終了している方
予約の方を優先してご案内します。
※予約がない方も受付時間内であれば手続き可能ですが、
混雑の状況によりお待たせする場合があります。
※予約の方法などについては、ホームページ等を確認して
ください。
- ・ **オンライン講習**を受講済みの方
受付時間内であれば**予約は不要**です。
※更新ハガキで受付時間を確認してお越しください。

お問合せ先

山口県総合交通センター
☎083-973-2900
(平日8時30分～17時まで)

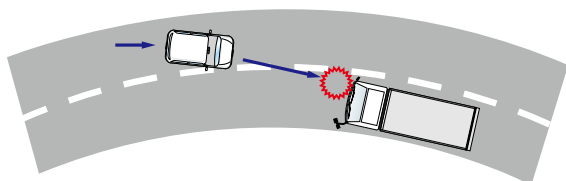
山口県警察ホームページ



はみ出しによる交通事故防止

■ 事故の概要

某日午後5時ころ、某市の国道において、80歳代男性が運転する軽四貨物車がセンターラインを越えて、50歳代男性が運転する大型貨物車に衝突し、80歳代男性が死亡する交通事故が発生しました。



道路環境等

- 曇天
- 緩やかな右カーブであり、見通しは良い

■ 検討項目

- 発生原因は何が考えられるか。
- はみ出し運転の防止対策はあるか。
- 事業所としてどういうことに取り組むべきか。

■ 安全運転管理のアドバイス

1 はみ出し事故の危険性

脇見運転等により走行車線から逸脱すると、対向車や歩行者等に衝突するなど、他者を巻き込んだ重大事故につながる危険が非常に高くなります。

最近では、車線逸脱防止装置等の運転支援システムが搭載された車両も増えてきましたが、あくまで運転者の補助を担うものであり、責任を負うのはハンドルを握るドライバーです。

これらの機能に頼りすぎず、緊張感を持って安全運転に努めましょう。

2 はみ出し事故の原因と運転者自身の対策

(1) ぼんやり運転

瞬時の的確な判断や操作が要求される運転時において、ぼんやりとした状態で運転するのは極めて危険です。

通り慣れた道であっても、油断することなく、緊張感を持って運転してください。

(2) 携帯電話等の使用

運転しながらの携帯電話等の使用は、注意力が散漫となり、特に画像注視は周囲の危険を発見することができず、重大事故につながります。

運転中にどうしても携帯電話等を使用しなければならないときは、必ず安全な場所に停止してから使用しましょう。

(3) 居眠り運転

運転中に眠気や疲れを感じたら、できるだけ速やかに駐車場などの適切な場所に車を止めて休憩をとり、居眠り運転を防止しましょう。

(4) 体調不良

病気やけがなどにより、心身の不調を感じるときは運転を控えてください。

また、持病がある方は、普段から事業所と病気について

の情報を共有しておくことも適切な運行計画を作成する上で有効な方法であると言えます。

(5) 運転に支障のある方法で荷物等を積載

運転者の視野を妨害するほどの大きな荷物の積載や、運転者の膝の上に犬などを載せてハンドル操作に支障が出る状態で運転することは交通違反です。

運転に支障が出ないように、荷物などの積載方法に注意しましょう。

3 事業所における取組

(1) 無理のない運行計画の策定

目的地までの距離と時間、経路等、運行計画を策定する際は、運転者の運転経験や健康状態等を考慮し、安全を最優先して計画しましょう。

特に、夜間走行や、運転が長時間にわたる場合は、こまめな休憩を指示するとともに、可能であれば交替の運転者を配置して過労運転等の防止に努めましょう。

(2) 点呼等における指導と体調チェック

運転開始前の点呼や、朝礼等の機会をとらえて、運転免許証等の携行品の有無、日常点検結果の確認、心身の健康の異常などを確認するとともに、安全運転に必要な知識、技能について反復的に指導を行ってください。

安全運転管理者の方が不在の場合でも、補助者を指定するなどして、安全運転管理に間隙が生じないように注意してください。

(3) 酒気帯び確認

運転者の運転前後の酒気帯びの有無を当該運転者の状態を目視で確認するほか、アルコール検知器を用いて確実に確認を行ってください。

確認結果を記録したものを1年間保存し、アルコール検知器を常時有効に保持しましょう。

山口県の交通事故発生状況

1 7月末の交通事故発生状況

区 分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数	物損事故発生件数
令和7年7月末	1,288	16	1,540	21,135
令和6年7月末	1,187	25	1,389	20,967
前 年 比	101	-9	151	168

2 横断歩道横断中の死者及び負傷者

区 分	死者数	負傷者数
令和7年7月末	2	65
令和6年7月末	3	68
前 年 比	-1	-3

3 安管事業所従業員が主原因となった交通事故の発生状況（私用中の事故を含む）

区 分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数
令和7年7月末	55	0	62
令和6年7月末	110	3	134
前 年 比	-55	-3	-72
構 成 率	4.3%	0.0%	4.0%

※構成率は、全人身事故発生件数に占める安管事業所従業員が主原因を作った交通事故件数

令和7年交通安全 年間スローガン

- スピードと 焦る気持ちに ブレーキを
- 歩きスマホ 狭まる視野に 広がる危険
- ヘルメット あごひもカチッと 出発だ

山口県交通安全協会・山口県安全運転管理者協議会

11月の目標

- 高齡者の交通事故防止県民運動(9日～15日)
- 高齡者との交通事故防止の推進
- 高速道路走行の基本の指導
- 車両の点検・整備の徹底
- 県下統一行動日
- 「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日……………10日(月)
- 「高齡者の交通事故防止」を呼びかける日……………14日(金)
- 安管統一行動日
- 「スピードダウン」を呼びかける日……………18日(火)
- 「確実な安全確認」を呼びかける日……………28日(金)

山口県交通安全協会

10月の目標

- 薄暮・夜間走行時の安全運転の推進
- 県下統一行動日
- 「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日……………6日(月)
- 「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日……………9日(木)
- 安管統一行動日
- 街頭立哨「事務所付近」……………1日(水)
- 「スピードダウン」を呼びかける日……………17日(金)

山口県安全運転管理者協議会